

東又小学校

学校だより

令和3年1月14日（木）

No. 62

東又小 校長 中越あかね

Tel : 0880-24-0006

～古典に触れる中学年～

短歌の勉強しているよ 4年生

4年生は短歌の勉強をしています。短歌は「5・7・5・7・7」を原則としています。3学期の国語の最初は短歌です。短歌の中から季語を探したり、意味を学んだりしながら百人一首について学んでいきます。江戸時代以降は、これをカルタとして正月の遊びになったようです。子どもたちも短歌の勉強をしたあとは、グループに分かれてカルタ取りをしました。上の句を読むのを聞きながら、下の句を考えて、素早く取れるように頑張ります。まだなかなか下の句までは覚えていないので、先生や他の人が詠みあげるのを聞いて、下の句のカルタを取っていています。お家でこんな遊びを一緒にしてあげても楽しいですね。



俳句の勉強しているよ 3年生

3年生は俳句の勉強をしています。俳句は「5・7・5」を原則としています。3年生の3学期の国語の勉強の最初は俳句です。テレビのプレバトでは、有名芸能人が出て、夏井いつき先生から出題されたお題で俳句を詠んでいます。きっと見たことがある子どもたちもいると思います。3年生にとっては難しいように見える俳句ですが、意外と子どもたちにとって身近かもしれませんね。

俳句を勉強した後で、一人一人が自分が気に入った俳句を選び、選んだ理由をつけて友達と交流したり全体で発表したりしています。教科書では、小林一茶や正岡子規など、大人にとっては聞いたことがある俳人の句が出ています。子どもたちと一緒に詠んであげてくださいね。



マラソン大会の練習始まる

1月27日の校内マラソン大会に向けて、本格的な練習が始まりました。長休み時間や体育の時間に、校庭やコースを使って練習しています。走っている間はマスクを外して、おしゃべりせずに走ります。黙々と頑張っている子どもたちからはパワーを感じます。試走やマラソン大会の日に都合がつく方は、ぜひ応援に来てください。どうぞよろしくお願いします。



フェイスシールドして楽器の演奏 2年生

普段の勉強ではマスクをしてやっていますが、音楽の勉強では、鍵盤ハーモニカやリコーダーを吹く時には、マスクでは不自由ということで、コロナ対策の1つとして、フェイスシールドをつけて練習をしています。少し前からこのスタイルになっているので、子どもたちもフェイスシールドに慣れてきて、つけての演奏もスルスルになっています。

この日も、2年教室から鍵盤ハーモニカの音が聞こえてきて、見に行くと「子ぎつね」や「汽車は走る」などの曲を、息を合わせて合奏していましたよ。

早くコロナが落ち着いて、マスクやフェイスシールドが必要なくなってほしいのですが、まだしばらくはこの生活で頑張らなくてはいけないのかもしれないですね。

